



2009年5月13日

各位

会社名：株式会社ゼンショー
代表者名：代表取締役社長 小川 賢太郎
(コード番号 7550 東証第1部)
問合せ先：グループ財務部長 杉園 大貴
(TEL：03-5783-8818)

業績予想との差異に関するお知らせ

2008年10月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2009年3月期(2008年4月1日～2009年3月31日)の個別業績予想との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2009年3月期通期個別業績予想との差異(2008年4月1日～2009年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	140,324	4,950	4,404	3,235	27.54円
今回実績(B)	138,278	4,201	4,096	2,086	17.76円
増減額(B-A)	△2,046	△749	△308	△1,149	-
増減率(%)	△1.5%	△15.1%	△7.0%	△35.5%	-
(ご参考) 前期実績(2008年3月期)	112,070	7,895	7,559	3,067	26.11円

2. 差異の理由

当期の通期個別業績につきましては、当社の持分法適用会社である株式会社あきんどスシローと、あきんどスシローの親会社であるエーエスホールディングス株式会社との吸収合併実施の承認により、単体において16億円程度の特別損失を計上したため、当期純利益が2008年10月8日に公表した予想数値を下回りました。特別損失の計上につきましては、2009年2月28日付「関連会社の異動及び特別損失の発生に関するお知らせ」にて公表済みであります。

連結業績に与える影響につきましては、税効果会計の会計基準に従い、繰延税金資産を計上した結果、当期純利益に与える影響は軽微でありました。

なお、当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策のひとつと考え、積極的な業容の拡大と内部留保金の充実を図りながら、業績に応じた利益配分を安定的に行うことを基本方針としております。当方針に従い、当期の配当につきましては、中間配当として1株につき6円、期末配当として6円、年間配当を12円とした、2008年5月15日公表の内容に変更はございません。

以上